

ちーたんの 知りたいな通信



「第3次丹波市総合計画」策定定期便

2024.11 Vol.4

こんにちは ちーたんだよ！読んでくれている人、ありがとう！
これまで、いろんな人が関わって考えてくれた、新しい総合計画
がまとまったんだって。ちーたん、知りたいなあ！



第3次丹波市総合計画が、9月30日の議会で可決されました。

現在は、市民の皆さんに届けるため、分かりやすいものとなるよう、計画冊子の作成作業を進めています。

ちーたんの知りたいこと その①

総合計画にはどんなことが書いてあるの？

第3次丹波市総合計画には、令和7年度からの10年間のまちづくりにおいてめざすまちの将来像「まなび ときめく 丹(まごころ)の里～しあわせ輝く みんなの未来へ～」を掲げています。

将来像には、“わたしたち一人ひとりが主役になり、自分が学んだことを活かして、自分らしく暮らしたり、まわりにいる人を支えたりしながら、しあわせを実感できるまちをめざしていこう”という想いが込められています。

前号を振り返ると、将来像は、丹波市がどんなまちになって欲しいか、誰もが分かりやすく、自然と口にすることができるまちの姿を現したものだよね。



また、将来像を実現するために、大切なポイントとなる考え方として「重要視点」、重要視点を踏まえて達成すべき「まちづくりの目標」を設定しています。

まちづくりの目標

重要視点

将来像

将来像と重要視点やまちづくりの目標の関係性はこんなイメージになるね！
もっとくわしく知りたいな。



ちーたんの知りたいこと その②

重要視点ってなんだろう？

重要視点は、暮らしやすいまちにしていけるため、子育てや健康・福祉、防災など、さまざまな分野に取り組むときに、共通して大切にするポイントです。

第3次丹波市総合計画には、7つの重要視点を設定しています。

重要視点	内容
1 人口減少社会への対応・備え	人口減少・少子高齢化の進行を緩やかにする取組とこれらの状況のなかでも暮らしを充実させ、持続可能なまちを実現していくための備えをします。
2 まちの未来を担う人の育成	こどもから大人まで、誰もが生涯を通して学び続け、課題解決に向け主体的に行動し、あらゆる分野を支えていく、活躍人材を育成します。
3 市民・地域・将来世代のしあわせの実現	互いの個性や価値観を尊重し、多様な人材が関わりあいながら、日々の暮らしのなかで「しあわせを実感できるまち」を実現します。
4 新たな時代への投資・挑戦	めまぐるしい社会情勢の変化に対応し、新しい時代を見据えて、人やモノ、カネを適切に投資していきます。これまでの考え方や発想に捉われず、積極的に新しいことに挑戦します。
5 ふるさと丹波市らしさの継承	ふるさとの豊かな自然や景観、人の温かさなど、これまで受け継いできたこと、これからも変わらないでほしいものをしっかりと守り、次代につないでいきます。
6 災害に強くしなやかなまちの形成	自然災害など予測できない事態にも、暮らしの安全・安心を守るため、強固なまちの構造や柔軟に対応していけるコミュニティを形成します。
7 多様な生き物を育む環境の保全	食や伝統・文化、農業などを支えてきた、多様な生き物が住む豊かな自然環境を守り、次代につないでいきます。

ちーたんの知りたいこと その③

まちづくりの目標ってなんだろう？

まちづくりの目標は、将来像をどのように実現していくか、8つの政策を掲げ、それぞれの政策においてめざすまちの姿です。

第3次丹波市総合計画には、8つのまちづくりの目標を設定しています。



【こども政策】楽しむ心がのびのびと育つまち

こどもの成長にすべての市民が楽しみながら参画・協働し、「学び、成長していくことが楽しい」と体感できるこどもまんなかのまちをめざします。



【活躍政策】多様な個性が創るまち

年齢、性別、国籍、障がいのあるなしに関わらず、一人ひとりが主役となり、個性が活かされ、生涯を通して互いに学び続けることができる、魅力あるまちをめざします。



【安全・安心政策】みんなでいのちを守るまち

市民が自治の担い手となり、顔見知りのコミュニティを形成し、いのちを守るまちをめざします。



【健康福祉政策】すこやかでしあわせに生きるまち

病気や障がいなどのあるなしに関わらず、誰もがすこやかで、しあわせに生きるまちをめざします。



【産業政策】産業がつながり活力があるまち

商工業、農林業、観光の特色を活かし、産業間が連携することで、人・モノの流れや雇用を生み出し、にぎわいのあるまちをめざします。



【くらしの基盤政策】便利で快適に暮らせるまち

自然環境と調和した良好な市街地の形成と、災害の記憶をもとに道路や上下水道などの社会インフラの強靱化に取り組み、便利で住みよいまちをめざします。



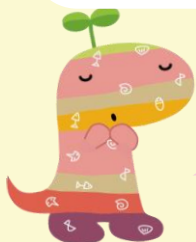
【環境政策】自然と生きる環境にやさしいまち

瀬戸内海と日本海を結ぶ「氷上回廊」が育む生物多様性を守り、環境にやさしい生活に関心を持ち、みんなで地球温暖化対策に取り組むまちをめざします。



【行財政政策】市民に開かれた行政を推進するまち

市民と行政が情報を共有し、みんなのしあわせを実現するために、互いの意見を尊重しながら、柔軟で、効率的かつ効果的な行財政運営を行うまちをめざします。



総合計画が少しずつ分かってきたね。

どんな計画冊子ができるか、ちーたんとっても楽しみだなあ！

